

エボニック、マインツ大学と核酸デリバリー用途の新たな PEG 化脂質を商品化

2024 年 2 月 28 日

- ・ 核酸デリバリーの免疫原性プロファイルを改善するために設計された rPEG 化脂質を商品化
- ・ rPEG がエボニックの特殊脂質プラットフォームに加わる
- ・ 核酸医薬品ドラッグデリバリー事業の成長戦略における最新の取り組み

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン 以下「エボニック」)は、PEG の新クラスとなる、ランダム化ポリエチレングリコール(rPEG)の商業生産に向けて、マインツ大学とライセンス契約を締結しました。エボニックは、特殊脂質のプラットフォームに rPEG を採用し、ライセンス契約に基づき添加剤を商品化することで、お客様と市場のニーズに応えます。テクニカルグレードの rPEG 化脂質は、2024 年後半に発売を予定しています。

ニュートリション & ケア部門に属するヘルスケア部は、バイオソリューション、ならびにライフサイエンスリーダーとのイノベーションや共創の機会を活用することで、核酸医薬品とワクチンのポートフォリオを拡大してきました。rPEG を最初に開発したドイツのヨハネス・グーテンベルク大学マインツとの提携により、エボニックは核酸ベース医薬品開発に資する技術オプションを拡大し、お客様に提供します。

エボニックのヘルスケア部責任者トーマス・リアマイヤー(Thomas Riermeier)は、「マインツ大学の科学者から rPEG に関する画期的な研究についてのお話をいただいた際、これを利用することでエボニックの処方選択肢を広げ、お客様にメリットをもたらすことができるとすぐに認識しました」と述べています。

ポリエチレングリコール(PEG)は、治療薬のバイオアベイラビリティ(生物学的利用能)、安定性、ターゲティング、および性能を改善するために、30 年以上にわたって製薬業界で使われてきたポリマーです。rPEG ポリマーは、PEG と同様の特性を有しています。しかし免疫原性のプロファイル改善するために設計された異なる構造を持ち、特に脂質ナノ粒子(LNP: Lipid Nanoparticle)担体用脂質などの医薬用途に適したポリマーです。

自身の研究グループのメンバーと rPEG ポリマーを最初に開発したヨハネス・グーテンベルク大学マインツのホルガー・フレイ教授(Dr. Holger Frey)は、

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

「世界中の製薬業界に対し rPEG 化脂質を提供できるエボニックという熱意と経験のあるパートナーに出会うことができました」と述べています。

エボニックとマインツ大学との提携は、核酸医薬品ドラッグデリバリーに対する製薬業界の変化するニーズに応える一連の戦略的ステップにおいて、最新の取り組みとなっています。エボニックは 2021 年、核酸用の革新的な組織特異的デリバリー・プラットフォームの開発と処方規模を拡大すべく、スタンフォード大学との共同研究(CARTs Technology)を開始しました。また昨年には、少量バッチサイズの特異脂質を開発・製造する新しい cGMP 対応施設をドイツ・ハナウに開設しました。さらに、米国政府と提携し、インディアナ州ラファイエットに医薬品用特殊脂質をグローバル規模で製造する工場の建設も開始しています。

PEG 化脂質は現在、市販の新型コロナワクチン(mRNA-LNP ワクチン製剤)に使用されています。またコレステロールやイオン化脂質、構造「ヘルパー」リン脂質とともに、PEG 化脂質は mRNA などの核酸を細胞内に効果的に送達するために必要な LNP を形成します。

製薬業界のパートナーとして、エボニックは数十年にわたり先進的なドラッグデリバリーの分野をけん引し続けています。複雑な非経口薬や経口薬の開発・製造のための包括的なサービスを提供し、世界中の製薬会社をサポートしています。これには、ポリマーや脂質等の医薬品添加剤の提供のみに留まらず、医薬品製剤の処方開発、臨床試験用医薬品の製造および医薬品の商用製造(特に非経口特殊製剤に関する CDMO/CMO 機能)等が含まれます。

さらに詳しい情報は、エボニックの mRNA・遺伝子デリバリーをご覧ください。
<https://healthcare.evonik.com/en/drugdelivery/mrna-and-gene-delivery>

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100か国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。2022年度は、150億ユーロの売上、24.9億ユーロの営業利益(調整後EBITDA)を計上しました。

革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、34,000人以上の社員が働いています。

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2022年度は、37.8億ユーロの売上を計上し、50以上の製造拠点で5,200人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2024年2月20日付で本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。)